

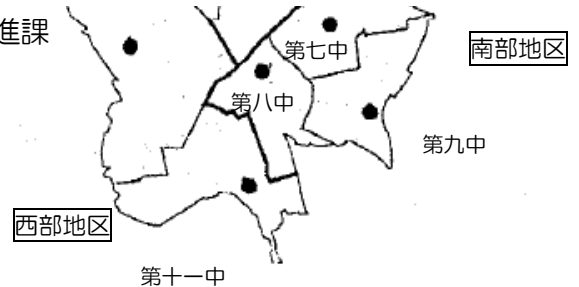
平成 28 年 1 月 15 日発行

南部・西部地区の区立中学校の統合に向けた取組みの状況をお知らせします！

# 学校統合推進課だより(南部・西部地区版)No.11

発行：目黒区教育委員会事務局 学校統合推進課

目黒区教育委員会では、区立中学校の統合方針である「望ましい規模の区立中学校の実現を目指して」を策定しています。これに基づき、南部・西部地区の第七中学校・第八中学校・第九中学校・第十一中学校を2校程度に統合することについて検討しています。



## 庁内検討組織の会議（第12回）を10月27日に開催しました

会議では、統合新校開校までのロードマップ（行程表）について、引き続き検討しました。

南部・西部地区の区立中学校の統合については、現在、目黒区実施計画（平成27年度～平成31年度）と目黒区行革計画（平成27年度～平成29年度）に、平成29年度までの計画が示されています。平成27年度に「統合方針の改定（南部・西部地区における統合実施策の策定）」、平成28年度に「協議組織の設置等、統合方針に沿った具体的な取組み」、平成29年度に「校名の選定など、新校開校に向けた具体的な取組み」を実施することとしています。実際には様々な課題により、この計画どおりには進んでいません。

**統合方針の改定時期に影響を与える課題としては、次のようなことが挙げられます。**

### ■施設の長寿命化

施設改修等に当たっての判断材料とするため、平成26年度に対象4校の耐力度調査を行いました。文部科学省が調査方法の改定について検討することとしました。そこで、その動向を注視することとし、耐力度調査の結果は内部の参考資料としています。また、区では、次年度に向けて区有施設見直し計画を策定することとしており、これらも踏まえて検討する必要があります。

### ■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の建設業に対する影響

オリンピック・パラリンピック関連の会場設備など直接的な需要だけではなく、民間ホテルの新築・増改築や都心の再開発、商業施設の建設や交通インフラの整備といった間接的な需要も含まれます。これらによる建設業に対する労働需給のひっ迫や建設費の高騰などの影響を考慮し、その推移を見守る必要があります。

### ■区立小・中学校の児童生徒数の推移

本年度の区立小学校の児童数（平成28年5月1日現在）は、昨年度と比較して290人増えており、学齢の住民登録者数と併せて、今後の区立小・中学校の児童生徒数の推移を見極めていく必要があります。

**また、次の点も含めて検討していく必要があります。**

### ■統合新校の開校の時期

2校程度とする統合新校の開校時期を同時にすることや、ずらすことの必要性の検討。

### ■既存施設の活用における仮校舎の設置

仮校舎で統合新校を開校し、その間に移転先となる既存施設の改修を集中的に行うことの必要性の検討。

統合方針を改定した後の取組みとしては、目黒中央中学校や大鳥中学校の統合の例にならい、協議組織を設置していく予定です（時期未定）。

会議ではそのほか、「大鳥中学校の統合による成果・課題の検証のスケジュール、アンケート等について（案）」についても話し合いました。引き続き、庁内検討組織では、統合方針の改定に向けて取り組んでいきます。

【学校統合の取組みの紹介～新設中学校の学校づくりの進め方】

**新設中学校の学校づくりを進めるにあたっては、対象校の学校関係者、保護者、地域の方々等による協議組織を設置して、開校に向けて必要な基本的事項について協議をしていきます。**

去る10月29日(土)に目黒中央中学校開校10周年記念式典が盛大に開催されました。

目黒中央中学校は、目黒区初の統合新校です。旧第二・第五・第六中学校の3校の統合により平成18年4月に開校しました。開校2年目以降は、適正規模である「学級数で11学級以上、生徒数で300人を超える学校規模」を十分に満たしています(下表参照)。

### ■目黒中央中学校開校10周年記念式典

多くの方が参列する中、第1部では、学校長式辞、区長・議長あいさつ、10年の歩みの振り返り、生徒代表の誓いの言葉など厳そかに、第2部では、生徒による和太鼓演奏、合唱、吹奏楽部演奏とにぎやかに執り行われました。式辞では、森田正藏学校長から力強い決意表明がありました。「将来の夢や目標を明確に持ち、その実現に向けて、意欲的に取り組み、将来の目黒区や日本そして、世界をリードし、支えられる人間の育成を旨として、本日の開校10周年を契機とし、教職員一同、心を一つにして、精進する覚悟でございます。」

### ■学校関係者、保護者、地域の方々等による協議

また、式辞では、開校までの道のりにおいて、様々な方々からの協力があったことも述べられました。「開校の3年前、平成15年に、住区の代表、町会・自治会の代表、3つの中学校(旧第二・第五・第六中)、5つの小学校(中目黒・油面・五本木・鷹番・上目黒小)の保護者代表の方々と、各小中学校の校長先生方、区教育委員会の事務局の皆様によって『統合新校設置推進協議会』が設置され、翌年、各中学校の先生方が加わり、『統合新校開設準備委員会』となり、多くの方々の思いが結集され、設立へのスタートを切りました。」

「統合新校設置推進協議会」では、統合新校の位置・通学区域、移行期間中における3校に関する基本的な対応策、統合新校の校名などについて協議され、その結果に基づき、教育委員会は平成16年6月に「統合新校整備方針」をまとめました。また、「統合新校開設準備委員会」では、統合新校の学校像や協力理念をまとめ、各専門部会で教育計画、施設計画、校章・校旗・校歌、標準服等について検討しました。

このように、新設中学校の学校づくりを進めるにあたって対象校の学校関係者、保護者、地域の方々等による協議組織を設置して、開校に向けて必要な基本的事項について協議をしていくプロセスは、平成27年4月に開校した大鳥中学校の統合においても踏襲しています。

南部・西部地区の区立中学校の統合においてもこの例にならい、進めていきたいと考えます。

目黒中央中学校生徒数・学級数の推移(各年度5月1日現在)

| 年度 | 生徒数 |     |     |     | 学級数 |    |    |    |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
|    | 1年  | 2年  | 3年  | 合計  | 1年  | 2年 | 3年 | 合計 |
| 18 | 120 | 87  | 76  | 283 | 3   | 3  | 2  | 8  |
| 19 | 191 | 125 | 93  | 409 | 5   | 4  | 3  | 12 |
| ⋮  | ⋮   | ⋮   | ⋮   | ⋮   | ⋮   | ⋮  | ⋮  | ⋮  |
| 26 | 202 | 163 | 175 | 540 | 6   | 5  | 5  | 16 |
| 27 | 149 | 201 | 168 | 518 | 5   | 6  | 5  | 16 |
| 28 | 163 | 149 | 202 | 514 | 5   | 4  | 6  | 15 |

## 教育施策説明会を開催します

教育委員会では、教育課題を提起し、教育施策を積極的に展開するに当たり、保護者及び区民の皆さんのご理解とご協力をいただけるよう教育施策説明会を開催します。

参加を希望される方は、当日会場へお越しください。

| 開催日            | 時間        | 会場           |
|----------------|-----------|--------------|
| 平成28年11月19日(土) | 午前10時～12時 | 総合庁舎本館2階大会議室 |
| 11月26日(土)      |           |              |

内容 教育委員会の主な取組み(手話通訳付き) 対象 区立学校(園)保護者及び区民

【問い合わせ先】教育政策課教育政策係 電話:5722-9432(直通)

ホームページ: <http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/oshirase/sisakusetumeikai.html>

南部・西部地区の区立中学校の統合に関するご意見・ご質問等は、学校統合推進課にお願いします。

【問い合わせ先】学校統合推進課 電話:5722-9301(直通)

Eメール: [kyoiku05@city.meguro.tokyo.jp](mailto:kyoiku05@city.meguro.tokyo.jp)

ホームページ: [http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/gakko\\_kyoiku/chugaku\\_togo/](http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/gakko_kyoiku/chugaku_togo/)